

# STROKE2022

## 参加者へのご案内

STROKE2022 は第 47 回日本脳卒中学会学術集会、第 51 回日本脳卒中の外科学会学術集会、第 38 回スパズム・シンポジウムの合同開催とし、Web の計画的利用により、学術集会を時間的にも空間的にも拡大した Smart Congress にて開催いたします。

### 1. 会期

Smart Congress 開催

#### 現地開催

会場：大阪国際会議場（〒 530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5 丁目 3-51）

日程：2022 年 3 月 17 日（木）～ 20 日（日）

※第 38 回スパズム・シンポジウムは、3 月 17 日（木）のみ現地開催

#### WEB 開催

期間：2022 年 2 月 2 日（水）～ 4 月 30 日（土）

※当日のライブ配信、会期後のオンデマンドに加えて、2 月～ 4 月は毎週（主に水曜日の 18:00～ 20:00 を予定）Web ライブシンポジウムと Web ライブセミナー実施予定

### 2. Smart Congress STROKE2022

一般演題収録・聴講	2022 年 1 月 24 日（月）～ 2 月 7 日（月）に Zoom 上で Web 収録を行います。上記期間で収録したセッションは、後日オンデマンドで配信いたします。収録の際、座長・演者以外の参加者も参加・視聴できます。
Web Live シンポジウム Web Live 共催セミナー	2 月から毎週水曜日 18:00～ 20:00 頃（合計 6 回） （2 月 2 日、9 日、16 日、23 日、3 月 2 日、9 日）
Overseas guest lectures （海外招待講演）	3 月 13 日（日）に Live 配信いたします。
Hybrid Congress： プレナリーシンポジウム	現地開催・Live 配信 3 月 17 日（木）～ 20 日（日）
Web Live シンポジウム Web Live 共催セミナー	4 月末まで毎週水曜日 18:00～ 20:00 頃（合計 6 回） （3 月 23 日、3 月 30 日、4 月 6 日、13 日、20 日、23 日（土））
オンデマンド配信	2 月 2 日（水）より Live 配信終了後順次配信。 対象プログラムはホームページにてご確認ください。

# 明日へのシナリオ

## 3. 参加費及び参加登録方法

STROKE2022にご参加の方は、下記手順にて参加登録をお願いいたします。

### 1) 参加登録方法

本学術集会ホームページの「オンライン参加登録」より登録をお願いいたします。

※現地参加希望の方もホームページより参加登録ください（会場での参加受付はいたしません）。

※電話、E-mailでの参加登録はお受けいたしかねます。

### 2) 参加登録期間

2021年12月8日（水）正午～2022年4月30日（土）

### 3) 参加費

#### ■ STROKE2022

参加登録区分	参加費
医師（会員）	20,000円
医師（非会員）	20,000円
多職種（現地参加）	5,000円
多職種（発表あり・WEB参加）	3,000円
多職種（発表なし・WEB参加）	1,000円
企業関係者	20,000円
初期研修医／ 学生（医学、看護、リハ、放射線）※	無料
外国人留学生※	無料

※初期研修医／学生（医学、看護、リハ、放射線）、外国人留学生は、学生証もしくは、所属長の証明書が必要となります。お申込後必ず「学生証」と「在学証明書」のコピーをホームページ内の証明書提出先専用フォルダまでアップロードをお願い致します。

※必要書類の提出がない場合には、一般料金を申し受けます。

※日本脳卒中学会、日本脳卒中の外科学会、スパズム・シンポジウム、3学会共通の参加登録費です。本参加証で全ての学会プログラムに参加いただけます。1日のみ、1学会のみの参加でも同料金です。

※団体登録の受付は出来かねます。各自でご登録ください。

※参加登録を他の方へ譲渡する、お名前の変更はお受けいたしかねますのでご了承ください。

#### 【発表業績について】

下記の要件を満たした場合、発表実績として認定されます。  
参加登録と抄録掲載

# STROKE2022

## ■日本脳卒中の外科学会技術認定医・指導医 CEP 講習会

参加費	5,000円
-----	--------

※日本脳卒中の外科学会技術認定医・指導医 CEP 講習会の参加は、STROKE2022の参加登録いただいた上での追加登録となります。単独での登録はできませんのでご了承ください。

### お支払い方法

クレジットカード（VISA、MasterCard、JCB、AMEX、Diners Club）をご利用いただけます。オンラインクレジットカード決済以外の支払いはお受けいたしかねます。参加登録は、参加費のお支払いをもちまして完了となります。

### キャンセルについて

決済完了後のキャンセル・二重登録のお取消し及びご返金は理由の如何に関わらずお受けいたしかねます。また、決済後は金額変更を伴ういかなる変更もお受けいたしかねますので、十分ご注意ください。

※多職種の区分にてお申込みの場合は、参加方法によって参加費が異なりますので、十分ご注意ください。

### 参加証・領収書について

参加証、領収書につきましては、参加登録の支払い完了後、サービスカウンターより発行が可能です。

ダウンロード期間：2022年2月7日(月)～4月30日(土)

※デジタル版のみの発行となります。郵送による紙の発行はありません。

※現地開催に参加される方も参加登録システムからご発行ください（会場での発行はいたしません）。

### 参加形態について

STROKE2022はハイブリッド開催となり、現地参加もしくは、WEB参加で参加形態をお選びいただけます。

参加形態の確認は参加登録の際、選択項目がございますので、参加登録時点のご希望の参加形態のご登録をお願い致します。

現地開催は感染対策レベルに応じて開催いたします。指針および詳細は学会ホームページにてご確認ください。

### 現地参加をご希望の方

現地開催への参加をご希望の方は、ご来場される際、参加登録完了時に発行されるQRコードまたは、サービスカウンターから発行した登録確認証を必ず会場へお持ちください。会場に設置されておりますQRコードリーダーにて、QRコードの読み取りを行っていただき、ネームカードをご発行くだ

## 明日へのシナリオ

さい。

※登録確認書は、4月30日(土)まで何度でも印刷が可能です。  
※会場内ではネームカードを必ず常時着用してください。

### 4) 取得可能な単位や専門医クレジット等について

STROKE2022への参加登録(=参加費お支払い)により、所属される各学会にて以下の単位や専門医クレジット等を獲得することが可能です。

所属学会	区分	参加学会			備考
		卒中	卒外	SP	
①脳卒中学会	クレジット	10	5		
②脳神経外科 学会	領域講習	7			※1
	参加単位	1	1	1	
③神経学会	学会要件	2			
④リハビリ 医学会 ※2	リハビリテーション 科専門医 (iv)	1			
	認定臨床医	10			

略語の説明(「日本」は全て省略)

卒中:脳卒中学会、卒外:脳卒中の外科学会、SP:スパズム・シンポジウム

●参加単位と領域講習および「リハビリテーション科専門医(iv)」が専門医機構の求める要件です(赤字)。

●発表業績については、自己申告制となりますのでご自身で各学会へご確認をお願いいたします。

### 専門医・生涯教育クレジット登録

- ・現地参加される方で、参加登録時に会員番号および専門医番号をご入力いただいた場合は、会場でお申込みは不要です。
- ・参加登録時にご登録いただきました番号や桁数に誤りがある場合は、クレジットが付与できませんので、各学会の求められている番号をご確認の上、ご登録をお願いいたします。修正をご希望の際は、サービスカウンターより正しい番号をご入力ください。

#### ①日本脳卒中学会専門医クレジット登録

日本脳卒中学会専門医の方で専門医クレジット登録をされる方は、参加登録時に「学会会員番号(数字6桁)」をご登録ください。

日本脳卒中学会は10単位、日本脳卒中の外科学会は5単位で、合計15単位です。現地会場での手続きは不要です。

## ②日本脳神経外科学会学会参加単位登録

学会に参加された方は、一般社団法人日本脳神経外科学会参加単位が付与されます。

参加登録時に「専門医番号（数字2～4桁）」をご登録ください。

未入力の場合は付与されませんので、ご注意ください。  
なお、現地会場での手続きは不要です。

日本脳神経外科学会会員 IC カード



## ※脳神経外科学会領域講習 ※1

対象のセッションを最後まで聴講した場合に算定できます。上記の数字はいずれも取得上限です。対象のセッションは、3学会共通です。詳細はP.24をご確認ください。

## ③日本神経学会神経内科専門医クレジット登録

日本神経学会の神経内科専門医クレジットの登録をされる方は、参加登録時に「学会会員番号（数字6桁）」をご登録ください。

日本神経学会の神経内科専門医クレジットは2単位です。

## ④日本リハビリテーション医学会 ※2

単位取得をご希望の場合、日本リハビリテーション医学会事務局に直接申請をお願いいたします。

取得単位：日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医 (iv) 1単位、日本リハビリテーション医学会認定臨床医 10単位です。

申請方法：「専門医・認定臨床医単位取得自己申請用紙」に下記3点を添付し日本リハビリテーション医学会事務局へ送付してください。

- ・ネームプレートのコピー
- ・領収証のコピー
- ・参加証（章）のコピー

単位の反映時期は、WEB開催終了後に現地開催データを含めて単位集計作業を行いますので、6月末頃を予定しております。反映が完了しましたら、本学術集会ホームページにてご案内いたします。

# 明日へのシナリオ

## 新入会・年会費支払受付

現地開催会場では受付ブースを設置いたしませんので、ご注意ください。お問い合わせは、直接、各学会事務局へお願いいたします。

### <日本脳卒中学会>

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町一丁目10番4号 丸石ビルディング4階

TEL: 03-3251-6800 (直通) FAX: 03-3251-6700 (直通)

E-mail: jssoffice@jsts.gr.jp

### <日本脳卒中の外科学会>

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1

東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座神経外科学分野内

TEL: 022-717-7230 FAX: 022-717-7233

E-mail: jsscs@nsg.med.tohoku.ac.jp

### <スパズム・シンポジウム>

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

岡山大学大学院脳神経外科内

TEL: 086-235-7336 FAX: 086-227-0191

E-mail: spasm@okayama-u.ac.jp

## 5) プログラム集

会員の方に本プログラム集をお送りしています。

別途ご希望の方は、オンライン参加登録ページよりお申込みください。(1冊 3,500円)

現地開催での販売は行いません。なお、部数が限られていますので、予めご了承ください。

会員の方は、事前に送付されたプログラム集を各自ご持参ください。

## 4. 日本脳卒中学会 学会賞・草野賞授賞式

日時: 2022年3月19日(土) 16:00~16:30

会場: A会場(大阪国際会議場 5F 大ホール)

## 5. 日本脳卒中の外科学会技術認定医・指導医 CEP 講習会

参加登録期間: 2021年12月8日(水)正午~2022年4月30日(土)

参加費: 5,000円

受講証明書: ご視聴後に、視聴システムより発行いただけます。

※本講習会にご参加いただくには、STROKE2022の学会参加費に加え、別途5,000円を頂戴いたします。上記参加登録期間中に本学術集会の「オンライン参加登録」ページよりお申

込をお願いいたします。

※必ず最後まで視聴してください。

※ [技術認定医] 申請予定の方は、申請前までに1回の受講が必要です。[技術指導医]・[技術認定医] に認定済の方は、次の更新手続き前（認定日から5年以内）までに1回以上の受講が必要です。

## 6. 日本脳卒中の外科学会 技術認定医教育セミナー

※詳細につきましては東北大学事務局より受講者の方へご連絡いたします。

## 7. 認定講習会

### 脳神経外科領域講習

本学術集会では、日本専門医機構が承認した専門医更新に必要な脳神経外科領域講習が下記の日時に行われます。領域講習に認定された各セッションの聴講で所定の単位を取得できます。本学術集会では最大7単位取得が可能です。

### 領域講習とは

日本専門医機構認定の制度への移行により、2018年1月より開始された専門医資格更新の要件のひとつです。領域講習として適当なセッションを本学会長が指定し、日本脳神経外科学会が審査・認定し、日本専門医機構が承認しています。専門医更新に必要な単位数など詳細は、日本脳神経外科学会ホームページの会員専用ページを参照ください。

### 対象セッション

P.24の「脳神経外科領域講習一覧表」にてご確認ください。

### 単位取得方法

#### 1) WEB 視聴

- ・対象：日本脳神経外科学会・専門医
- ・期間：2022年2月2日（水）のWeb Live 配信終了後順次配信～4月30日（土）

※ライブ配信はアクセスが集中する可能性がございますので、領域講習の単位取得をご希望の場合、なるべく、オンデマンド配信でご視聴いただくことをお勧めします。

STROKE 2022の参加登録が必要です。対象のセッションは最初から最後まで視聴しないと単位は付与されませんので、ご注意ください。

※一部共催セミナーはLive配信のみとなります。

#### 2) 会場参加

- ・対象：日本脳神経外科学会・専門医
- ・期間：2022年3月17日（木）～20日（日）
- ・領域講習受付場所：大阪国際会議場内の講演会場各所

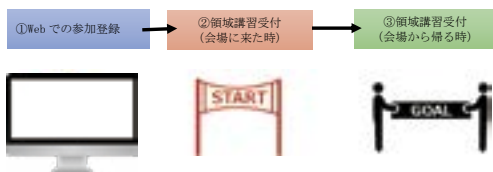
## 明日へのシナリオ

- ・方法：STROKE 2022 の参加登録を済ませていることが必要です。学会参加期間中は、毎日、来場（学会場に来た時）および退場時（学会場から帰る時）に領域講習受付を会員 IC カードで行ってください。受付時間より 1 日の滞在時間を記録し、その間に開催されていた領域講習の単位が付与されます。

※参加受付の確認のため、ネームカードの着用をお願いいたします。

※会場にて、領域講習の受付をお忘れになった場合は、オンデマンド配信にてご視聴ください。

### 手続きの流れ



複数日ある場合は、2日目以降は②～③を行ってください。

※会場来場時以降退場時までの間に複数回受付された場合でも来場時と退場時の時間のみが記録されます。

## 脳神経外科領域講習一覧表

番号	ライブ配信日	開始時間	終了時間	セッション名	セッションテーマ	単位	オンデマンド配信 ※ライブ配信1週間後より配信予定
1	2月2日 (水)	17:00	18:00	共催 セミナー1	抗血栓療法の最前線～心原性脳梗塞予防の観点から	1	
2		18:10	20:10	卒中 WLS1	脳卒中治療ガイドライン 2021 を読み解く	1	○
3	2月9日 (水)	17:00	18:00	共催 セミナー2	i-ED COIL を更に使いこなすためのヒント	1	
4		18:10	20:10	卒外 WLS1	Flow diversion の適応拡大：実臨床からみた安全性と有効性	1	○
5	2月16日 (水)	17:00	18:00	共催 セミナー3	Hybrid 術者がはじめる Heads-up surgery / The use of microscope-integrated technology in neurovascular surgery	1	
6		18:10	19:40	卒中 WLS2	わが国の脳卒中疫学	1	○
7		18:10	20:00	卒外 WLS2	高難度脳動脈瘤治療の最前線	1	○
8	2月23日 (水・祝)	11:40	12:40	卒外教育 セミナー	血栓回収術者育成	1	○
9	3月2日 (水)	18:10	20:10	卒中 WLS3	妊娠分娩と脳卒中 ※日本産科婦人科学会との合同企画	2	○
10	3月9日 (水)	18:00	19:00	共催 セミナー5	超高齢社会の心原性脳梗塞予防	1	
11		19:10	20:10	共催 セミナー6	心原性脳梗塞抑制のトータルマネジメント	1	
12	3月13日 (日)	10:40	11:40	スバズム 海外1	Novel therapeutics for cerebral vasospasm after subarachnoid hemorrhage	1	○
13		12:20	13:20	スバズム 海外2	Delayed cerebral ischemia after subarachnoid hemorrhage – current concepts and future perspectives	1	○
14		14:15	15:15	卒中海外2	失われた 10 年を繰り返さないために / The evolving role of intravenous thrombolytics in ischemic stroke	1	○



番号	ライブ配信日	開始時間	終了時間	セッション名	セッションテーマ	単位	オンデマンド配信 ※ライブ配信1週間後より配信予定
15	3月13日(日)	15:30	16:30	卒外海外1	脳卒中に対する脳血管内治療の進歩 / Recent Advances in Imaging and Treatment of Brain Arteriovenous Malformations	1	○
16		16:35	17:35	卒外海外2	脳血管外科手術の過去・現在・将来: Regli 教授の招待講演に寄せて / Contemporary cerebrovascular neurosurgery	1	○
17		17:40	18:40	卒外海外3	脊髄動静脈短絡疾患に対する神経血管解剖学的アプローチ / Brain and Spinal Cord Arteriovenous Malformations: from cellular anomalies to future therapeutic strategies	1	○
18	3月17日(木)	11:50	12:50	ランチョンセミナー1	いま求められる薬剤起因性胃潰瘍・出血マネジメント～消化性潰瘍診療ガイドライン 2020 をふまえて～	1	
19		11:50	12:50	ランチョンセミナー2	"X" pert AIS Strategy ～複雑病変に対する Solitaire™ "X" の実力～	1	
20		11:50	12:50	ランチョンセミナー3	世界初公開! 日本発 AIS 大規模レジストリー ～Japan Trevo Registry 1,025 例の解析結果から～	1	
21		11:50	12:50	ランチョンセミナー4	ハイリスク心房細動患者の脳・心血管イベント抑制と抗血栓マネジメント	1	
22		11:50	12:50	ランチョンセミナー5	知っておきたい片頭痛マネジメントの New Wave / STROKE と頭痛 ～脳卒中治療ガイドラインアップデート～	1	○ ※3月30日までの配信となります
23		11:50	12:50	ランチョンセミナー6	脳卒中後てんかん: 診断と治療の最前線	1	
24		14:10	16:20	合同シンポジウム1	脳卒中と抗血栓薬 ～基礎から臨床まで～	2	○
25		20:05	21:05	共催セミナー7	Total Stroke Solution (Hemorrhagic)	1	
26	20:05	21:05	共催セミナー8	至適抗血栓療法へのアプローチ ～血管内治療、直達手術、それぞれの視点から～	1		
27	3月18日(金)	7:20	8:20	共催セミナー9	広がるデバイス選択 ～ Total Stroke Advantage ～	1	
28		12:10	13:10	ランチョンセミナー7	Winning with Shielded by Science ～細胞膜模倣型ポリマーへの期待～	1	
29		12:10	13:10	ランチョンセミナー8	脳血栓回収術のメインストリームへ挑む	1	
30		12:10	13:10	ランチョンセミナー9	EmboTrap III 新サイズ登場! 進化を続ける Embo Family をどう使いこなすか	1	○
31		12:10	13:10	ランチョンセミナー10	止血機構から考える直接トロンビン阻害薬の特徴 / 脳を護る～プラザキサと特異的中和剤の意義～	1	
32		12:10	13:10	ランチョンセミナー11	高齢心房細動患者における抗凝固療法	1	
33		12:10	13:10	ランチョンセミナー12	脳卒中後遺症として増加するてんかん ～新規抗てんかん薬がもたらすアウトカム～	1	
34		14:25	16:25	合同シンポジウム2	明日へのシナリオ ～「循環器病対策推進基本計画」と「脳卒中と循環器病克服第二次5ヵ年計画」～	2	○
35		19:00	20:00	共催セミナー10	PREMIER 適応拡大1年今後のFD治療の展望 ～ PREMIER with SHIELD Technology ～	1	
36		19:00	20:00	共催セミナー11	今こそ始める! 脳卒中再発予防のスタンダードプラクティス-PFO 閉鎖術という選択肢-	1	○
37	3月19日(土)	10:10	12:10	合同シンポジウム3	脳卒中医療における AI と SaMD	2	○
38		12:30	13:30	ランチョンセミナー13	血小板凝集能測定役割と意義 その検査本当に必要ですか?	1	
39		12:30	13:30	ランチョンセミナー14	吸引大口径時代「AIS 勝利のシナリオ」	1	
40		12:30	13:30	ランチョンセミナー15	PulseRider の実力 ～分岐部動脈瘤コイル塞栓術の新しいシナリオ	1	○
41		12:30	13:30	ランチョンセミナー16	脳血管障害術後閉鎖におけるコラーゲングラフトのユーティリティ: 私の妙手	1	
42		12:30	13:30	ランチョンセミナー17	脳動脈瘤直達手術	1	
43		12:30	13:30	ランチョンセミナー18	抗凝固薬療法中の出血症例における、4F-PCC 製剤の位置づけ	1	
44		17:30	18:30	共催セミナー12	カラー ICG の有用性について ICG の解析 / 裸眼 3D	1	○
45		17:30	18:30	共催セミナー13	脳卒中治療の新たな選択肢	1	

# 明日へのシナリオ

番号	ライブ配信日	開始時間	終了時間	セッション名	セッションテーマ	単位	オンデマンド配信 ※ライブ配信1週間後より配信予定
46	3月20日(日)	8:00	9:00	共催セミナー14	ロボット支援練習が脳卒中片麻痺者の歩行自立度に与える影響	1	
47		11:30	12:30	ランチョンセミナー19	抗CGRP抗体による片頭痛治療 -脳卒中専門医による片頭痛診療-	1	
48	3月23日(水)	18:00	19:00	共催セミナー15	高難度動脈瘤を安全に詰めるための取り組み -技術の標準化を目指して	1	○
49		19:10	20:10	共催セミナー16	エキスパートに聞く ~CASPER・FRED・W-EBの使い方~	1	
50	3月30日(水)	18:00	20:00	卒中WLS4	脳卒中と診療報酬	2	○
51		18:00	19:48	卒外WLS3	急性発症した動脈硬化性頭蓋内動脈狭窄/閉塞症の治療戦略	1	○
52	4月6日(水)	18:00	19:48	卒外WLS4	最先端画像診断を駆使した脳卒中の外科・血管内治療	1	○
53	4月13日(水)	18:00	19:00	共催セミナー17	脳卒中医が知っておくべき脳卒中診療と植込み型心臓モニタ	1	
54		19:10	20:55	卒中WLS5	脳卒中のゲノム解析	1	○
55	4月20日(水)	18:00	20:00	卒中WLS6	もやもや病の難病認定と学会登録 ~新しい診断基準と重症度分類	2	○
56	4月23日(土)	10:30	12:00	卒中WLS7	脳卒中の診療とケアにかかわる人材育成1 「機械的血栓回収療法の均てん化と働き方改革」	1	○
57		12:10	14:10	卒中WLS8	脳卒中の診療とケアにかかわる人材育成2 「脳卒中を診る脳神経内科医を増やそう!」	2	○
58		14:20	16:20	卒中WLS9	脳卒中の診療とケアにかかわる人材育成3 「脳卒中相談窓口」	2	○

## 8. 現地開催に関する各種ご案内

### 1) 受付・総合案内

日にち	時間	場所
3月17日(木)	7:30 ~ 19:00	大阪国際会議 5F ホワイエ
3月18日(金)	8:00 ~ 17:30	
3月19日(土)	8:00 ~ 15:30	
3月20日(日)	8:30 ~ 14:00	

### 2) ランチョンセミナー

現地開催の3月17日(木)~20日(日)にランチョンセミナーを行います。整理券配布は行いませんので、直接会場までお越しください。

### 3) クローク

日にち	時間	場所
3月17日(木)	7:30 ~ 20:15	大阪国際会議 5F ホワイエ
3月18日(金)	8:00 ~ 19:15	
3月19日(土)	8:00 ~ 17:00	
3月20日(日)	8:30 ~ 15:30	

※貴重品、PCのお預かり、日付をまたいでのお預かりはできません。

### 4) 企業展示・書籍展示

場所：大阪国際会議場 5F ホワイエ / 10F ホワイエ / 10F 会議室 1004-5





## 9. 託児所

新型コロナウイルス感染防止ならびにお子さまの安全を最優先に考慮し、本学術集会では託児所の設置はございません。

## 10. 演題の見方

### 1) 日程表の各学会の色区分

日程表上の各学会の区分は以下の通りの色で分けております。

合同セッション	
第 47 回日本脳卒中学会学術集会	
第 51 回日本脳卒中の外科学会学術集会	
第 38 回スパズム・シンポジウム	

### 2) セッション記号の見方

プログラム上の演題番号の中にあります略称は以下の通りです。

合同シンポジウム（卒中・卒外・スパズム）	合同
海外招請講演	海外
プレナリーシンポジウム	PS
Web Live シンポジウム	WLS
理事長講演	理事長
他学会合同企画<日本循環器学会>	日循
多職種講習	多職種
看護セミナー Web Live	看護
学会賞候補口演	学会賞
会長講演	会長
技術認定制度準抛手術講座	技術認定
教育セミナー	教育
技術認定医・指導医 CEP 講習会	技術 CEP
教育ビデオセミナー	ビデオ
文献レビュー	文献
一般演題（口演）	O
一般演題（デジタルポスター）	P
多職種デジタルポスター	多職種 P
ランチョンセミナー	LS
共催セミナー	SS
製品紹介セミナー	製品

例) 一般口演：卒中 S003-1

学会名           セッション番号           発表順  
 (脳卒中学会)   (シンポジウム 3)   (1 番目の発表)

## 11. 抄録データ閲覧について

MICE navi の WEB 版とアプリ版両方からご覧いただけます。抄録の閲覧時はパスワードが求められますので下記を入力してください。

抄録閲覧用パスワード：

# 明日へのシナリオ

## 12. WEBでの視聴について

WEB配信画面よりライブ配信・オンデマンド配信をご覧いただけます。配信サイトログイン時にはIDとPWが必要です。WEB開催特設サイトの閲覧にはID（メールアドレス）とパスワードが必要です。

ログインID：参加登録時のメールアドレス

ログインPW：参加登録時にご自身で設定したパスワード

## 13. 座長・演者へのご案内

### 1) 現地参加の座長の先生方

- 1) セッション開始15分前までに会場右手前方の次座長席にご着席ください。
- 2) 進行はすべて座長にお任せしますが、遅延のないようにご協力ください。
- 3) 演者は現地発表、ライブ参加（リモート）発表、講演動画を流しての発表（質疑応答のみライブ参加）の3パターンになります。

### 2) 現地参加の演者の先生方

発表時間

時間厳守にてお願いいたします。

- ・シンポジウム 事前にお知らせしております。
- ・一般口演（脳卒中学会、脳卒中の外科学会、スパズム・シンポジウム）発表5分、質疑応答3分

PC受付

セッション開始の30分前までにPC受付にて受付・試写をお済ませください。

受付場所：大阪国際会議場 5F ホワイエ

受付日時：3月17日（木） 7：30～19：00

3月18日（金） 8：00～17：30

3月19日（土） 8：00～15：30

3月20日（日） 8：30～14：00

- ・学会初日の開会式前後にはPC受付が混雑することが予想されます。基本的には先着順にて対応いたしますが、やむを得ず早い時間の発表者を優先させていただく場合がございますので、予めご了承ください。
- ・発表は、PCプレゼンテーションのみです。
- ・発表データは、PC本体を持参されるか、メディア（USBフラッシュメモリー、CD-R等）で持参ください。データをお持ち頂くかパソコン本体でお持ちください。

データ作成時の注意点

- ・発表データは、Windows PowerPoint 2010、2013、2019のバージョンで作成してください。

# STROKE2022

- ・PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・動画を使用する場合や Micintosh で発表される方は必ずご自身の PC を持参ください。また Windows であっても、特殊なフォント、アプリケーション、動画などがある場合も、ご自身の PC を持参ください。

## 【メディアをお持込みになる場合】

- ◆ 使用可能なメディアは、USB フラッシュメモリーのみです。
- ◆ Macintosh で発表される方は、ご自身の PC をお持ちください。
- ◆ メディアはウイルス定義データを最新のものに更新されたセキュリティーソフトを用いて、ウイルスに感染していないことを必ず確認した上でお持ち込みください。
- ◆ 発表データ作成後、作成した PC 以外の PC で正常に動作するかチェックしてください。
- ◆ お持込みのメディアには当日発表されるデータ以外は入れないようにしてください。
- ◆ ファイル名は「演題番号\_演者名」としてください。(例: S11\_発表太郎)
- ◆ 会場にご用意する発表用の PC の OS とアプリケーションは、下記となります。  
〈OS〉 Windows7  
〈アプリケーション〉 Windows 版 PowerPoint 2013 ~ 2019
- ◆ 発表に使用する PC は全てフル HD (1920 × 1080) に統一してありますので、ご使用の PC の解像度をフル HD に合わせてからレイアウトの確認をしてください。
- ◆ フォントは、下記のものでお願いします。  
日本語：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝  
英 語：Times New Roman / Arial / Arial Black / Arial Narrow / Century / Century Gothic / Courier / Courier New / Georgia
- ◆ 上記以外のフォントを使用した場合は、文字・段落のずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。
- ◆ 動画や音声をご使用になる場合は、PC データ受付に必ず申し出てください。
- ◆ 発表データは学会終了後、運営事務局で責任を持って消去いたします。
- ◆ コピーミスを防ぐため、データコピー作成後、他のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。
- ◆ お預かりしたメディアは、受付後ご返却いたしますが、念のため、発表時にご持参ください。
- ◆ 発表は演台に設置されているキーボードとマウスで操作

## 明日へのシナリオ

してください。

- ◆ 発表スライドの1枚目は、表題スライド（演題名・演者名等）にしてください。

### 【PCをお持込になる場合（Windows、Macintoshとも可能）】

- ◆ コネクターの形状は、HDMIとD-SUB mini 15pinです。外付コネク터를必要とする場合は、必ずご自身でご持参ください。また、ACアダプターは、必ずご用意ください。



- ◆ 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が作動しないように設定してください。
- ◆ 電源のオプションを「常にオン」もしくは「プレゼンテーション」にしてください。
- ◆ ご自身のPCと共に、バックアップ用のデータ（USBフラッシュメモリー）を持参ください。
- ◆ PCは、セッション終了後、会場内のPC卓にてご返却いたします。

### 3) 【リモート登壇の方】（座長・演者の皆さま）

リモートで登壇いただく座長・演者の方は、Web会議システム「Zoom」をご利用いただきます。

〈事前準備〉

#### 1. 接続機器（PC）の準備を行う

ZoomではWindows、Macに対応しております。サポートされている利用可能な機器（OSのバージョン等）をご確認ください。

詳細はWeb会議システム「Zoom」公式ホームページの「Windows、macOS、Linuxのシステム要件」をご参照ください。

スマートフォン・タブレット等でのご参加はお控えください。

途中でバッテリーがなくならないよう電源アダプターのご用意をお願いいたします。

#### 2. 参加場所、インターネット環境の準備と設定を行う

周辺雑音や他会話が聞こえることや電話がかかってきて中断することのない、セッション進行に支障のない場所を確保してください。

安定したインターネット環境を確保してください。原則、有線LAN接続をお願いいたします。

Wi-Fiも使用可能ですが、通信が安定しない場合があります、

トラブルが発生する可能性があります。

### 3. 付属設備の準備と設定（マイク、スピーカー、Web カメラ）を行う

#### ①マイク、スピーカー

事前に Zoom のオーディオ設定でマイク、スピーカーをテストし、音量を確認してください。

Zoom の音量の他に、PC 本体の音量設定も確認してください。

PC 内蔵のマイク、スピーカーでも可能ですが、ハウリングやエコーなどトラブルが発生しやすいため、Web 会議用のマイク、スピーカー、ヘッドセット（マイク付きヘッドフォンなど）を利用することを推奨いたします。

#### ②Web カメラ

セッション中は Web カメラでご自身の映像を視聴者に配信いたします。Web カメラのご用意がない場合は音声のみを配信いたします。

### 4. Web 会議システム「Zoom」をインストールする（無料） リモートで登壇される場合、Zoom のお名前は、「役割：漢字氏名」としてください。

（例）座長：山田太郎／演者：山田太郎

#### 〈当日準備〉

#### 1. 予め運営事務局よりメールにてご案内する URL より Zoom を起動してください。

視聴者とりモート登壇の座長・演者用の Zoom URL は異なります。

※セッション開始 30 分前までにログインをお願いいたします。

※必ず安定したインターネット環境で参加をお願いいたします。

#### 2. セッション開始前に当日のセッション進行についてのご説明をいたします。

必ずセッション開始 30 分前までにログインください。

#### 3. セッションに参加する際、参加表記氏名は「座長：漢字氏名」「演者：漢字氏名」としてください。

※ログイン後は、ご自身のセッション時間になるまでそのままお待ちください。（プログラム開始前にログインされている場合は、一旦「待機室」でお待ちいただきます）。

#### 4. ご自身のセッション時間になりましたら、Web カメラを ON に切り替えてください。

## 明日へのシナリオ

※ご自身のセッション中はライブ配信視聴ページではなく、Zoom 上でのみご参加ください。ハウリングやエコーなどトラブルを防ぐため、ご協力をお願いいたします。

※使用していないアプリケーションは完全に終了してください。

※発言する時以外は必ず音声をミュートにしてください（ハウリング等の原因となります）。

※ Web カメラを ON にする場合は、関係のない人が映り込まないようにご注意ください。

〈運営事務局（ホスト）側からの制御について〉

- マイク音声ミュートを忘れられている場合、ホストにてミュートにさせていただきます。
- セッション中に接続が不安定になってしまい、セッションの進行に支障があると判断される場合には、強制的に一旦切断をさせていただきます。

5. セッション進行については、時間内で終了するようにご協力ください。

6. 座長の先生は定刻になりましたら運営事務局よりお声がけいたしますのでセッションを開始してください。質疑応答は、現地会場の参加者および WEB の参加者いずれも可能です。

7. 演者の先生は事前にご提出いただきましたデータを運営事務局より放映します。

### 4) 利益相反の開示

STROKE2022（第 47 回日本脳卒中学会学術集会、第 51 回日本脳卒中の外科学会学術集会、第 38 回スパズム・シンポジウム）では利益相反「Conflict of Interest（以下 COI と略す）」状態を適切にマネジメントする「医学研究の COI に関する指針および細則」を定めました。（平成 25 年 1 月 1 日より施行）

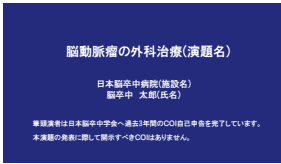
これにより、本学会では、すべての発表者に対して、口頭発表の場合は発表スライドの 2 枚目（タイトルの後）に、ポスター発表者はポスターの最後部に利益相反の開示を必ず提示いただきます。

掲示する様式は次の通りです。詳細および様式のテンプレートにつきましては学会ホームページにも掲載しております。

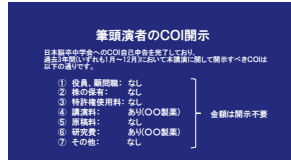
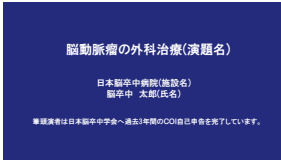


スライドでの COI 開示 (サンプル)

1) 開示すべき COI が不在の場合



2) 開示すべき COI がある場合



## 14. 撮影・録音行為

本学会では講演会場内は発表者や学会事務局の許可がない撮影や録音行為を禁止いたします。

また、WEB 視聴用サイトの配信動画・発表スライドの撮影、スクリーンショット、キャプチャ、録画、録音ならびに無断転用、複製は一切禁止します。何卒趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

## 15. 新型コロナウイルス感染症への感染対策について

STROKE2022 では下記の新型コロナウイルス感染症対策を行います。

ご来場の皆様には、ご協力をお願い申し上げます。

### I. 感染対策について

1. スタッフは毎日検温を実施し、健康状態を確認します。  
また手洗い、手指消毒、マスクの着用を徹底します。
2. 後の感染経路確認等のため、受付時にご氏名をご確認いたします。
3. 館内各所に消毒用アルコール液を設置します。  
参加者が手を触れる場所（手すり、ひじかけ、扉取手、エレベータボタン、トイレなど）は定期的に消毒を行います。
4. マイク等の機器についても定期的に消毒をおこないます。  
またスタンドマイクは手を触れずに発言していただきますようよろしくお願いいたします。

## 明日へのシナリオ

5. 施設ガイドラインに沿って各会場の入場制限、座席間隔を確保いたします。
6. 講演者間アクリルパネル設置（ないし物理的距離の確保）による飛沫感染防止を行います。
7. 館内は常時十分に換気を行っておりますが、プログラム中も扉を開放した状態で進行します。

### II. 現地参加予定の皆様へご協力のおねがい

以下に該当する方はご入場いただけませんので、ご来場をお控えください。

1. 発熱や咳、のどの痛みなどの症状がある方や全身倦怠感など体調がすぐれない方。（会場入口の検温で発熱が確認された場合、ご帰宅いただく場合がございます。）
2. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触がある方または、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び該当在住者との濃厚接触がある方。

会場では、下記のご協力をお願いいたします。

1. ご来場前に接触確認アプリ「大阪コロナ追跡システム」のインストールをお願いします。
2. 健康確認書にご署名の上、参加受付にてご提出ください。
3. 館内では常時、マスクの着用をお願いします。また「咳エチケット」の励行をお願いします。
4. 館内設置の消毒液や手洗いなどでこまめな手指の消毒をお願いします。
5. ランチョンセミナーで飲食をされる場合、会話はお控えいただき、会話をされる際にはマスクを着用してください。

※健康確認書にご署名の上、参加受付にてご提出ください。